

## (5) 中富健康科学振興賞（交付金額:200万円）

令和元年度 中富健康科学振興賞 受賞者履歴	
氏名	深代 千之（ふかしろ せんし） 博士（教育学：東京大学）
推薦学会	（一社）日本体育学会
現職及び略歴	<p>（学歴および職歴）</p> 昭和53年 3月 群馬大学教育学部卒業 昭和56年 3月 東京大学大学院教育学研究科修士課程修了 昭和59年 3月 東京大学大学院教育学研究科博士課程満期退学 昭和60年 4月 鹿屋体育大学助手 昭和63年10月 （財）スポーツ医・科学研究所副主任研究員 平成 5年10月 東京大学教養学部助教授 平成 7年 4月 東京大学大学院総合文化研究科助教授 平成16年 4月 東京大学大学院情報学環助教授（准教授） 平成20年 4月～現在 東京大学大学院総合文化研究科教授 （平成21年 4月 東京大学総長補佐）
（一社）日本体育学会の役職	会長（平成29年～令和3年） 副会長（平成27年～平成28年） 国際交流委員長（平成21年～平成24年） 国際誌：IJSHS 編集副委員長（平成16年～平成18年） 体育学研究 編集委員長（平成19年～20年）
その他の役職	日本バイオメカニクス学会会長（平成27～32年） 東京体育学会会長（平成27～29年） 国際バイオメカニクス学会理事（1999～2005年） 日本陸連：医科学委員会委員（平成2～20年）
主な受賞歴	昭和61年 人類動態学会奨励賞 平成10年 秩父宮記念スポーツ医・科学賞奨励賞 平成14年 日本バイオメカニクス学会学会賞 平成29年 日本陸上競技連盟秩父宮章
主な業績	著書46編、原著論文135編、総説等195編  深代千之ら編著：スポーツバイオメカニクス. 朝倉書店、2000. 深代千之ら：スポーツ基礎数理ハンドブック. 朝倉書店、2000. 深代千之：身体ほぐし運動の手引き書. 文部省（分担執筆）、2000. 深代千之ら編著：スポーツ動作の科学. 東京大学出版会 2010. 深代千之：＜知的＞スポーツのすすめ. 東京大学出版会 2012. 深代千之ら：身体と動きで学ぶスポーツ科学. 東京大学出版会 2018.  Fukashiro, S., Y. Iimoto, T. Kobayashi and M. Miyashita: A biomechanical study of the triple jump. Med. Sci. Sports Exerc. 13(4): 233-237, 1981. Fukashiro, S., M. Itoh, Y. Ichinose, Y. Kawakami and T. Fukunaga: Ultrasonography gives directly but noninvasively elastic characteristic of human tendon in vivo. Eur J. Appl Physiol 71:555-557, 1995. Fukashiro, S., S. Yoshioka, D. Hay and A. Nagano: Simulation of muscle-tendon complex during dynamic human movements. Int. J. Sport & Health Sci. 3:152-160, 2005. Fukashiro, S., Hay, C. D., Nagano, A.: Biomechanical behavior of muscle-tendon complex during dynamic human movements. J. Appl. Biomech. Vol. 22:131-147, 2006. Fukashiro, S.: Comparison of the Muscle-tendon Complex Behavior in the Gastrocnemius during 4 Types of Human Vertical Jumping in vivo. Int. J. Sport & Health Sci. Vol. 4, 298-302, 2006.

## (5) 中富健康科学振興賞（交付金額:200万円）

令和元年度 中富健康科学振興賞 受賞者履歴	
氏名	實成 文彦（じつなり ふみひこ）
推薦学会	（一社）日本公衆衛生学会
現職及び略歴	1968年 岡山大学医学部卒業 1972年 岡山大学大学院医学研究科医学博士（公衆衛生学） 1974年 岡山県勝山保健所所長 1979年 岡山大学助教授教育学部 1982年 香川医科大学助教授 1989年 香川医科大学教授 2003年 香川大学教授医学部 2009年 香川大学名誉教授 2009年 山陽学園大学副学長・同短期大学副学長 2013年 山陽学園大学学長・同短期大学学長 2013年 健康市民おかやま21推進会議会長 2015年 岡山県保健福祉学会学会長
主な学会活動	学会長：2001年 第60回日本公衆衛生学会総会 理事長：2005年～2011年 理事：2002年～2011年 評議員：1990年～1996年、1999年～2011年
その他の役職	日本学術会議連携会員 同健康・生活科学委員会「子どもの健康分科会」委員長 日本医学会幹事（社会部会） 同 Japan CDC（仮称）創設に関する委員会委員長 日本学校保健学会理事長 日本産業衛生学会監事 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会世話人代表等
主な研究	（公衆衛生学の研究テーマ） 環境汚染物質の曝露と健康影響に関する研究（重金属、農薬、内分泌攪乱物質、喫煙と尿中コチニン等） 人々の意識・行動・生活習慣・社会環境要因と健康問題及びその予防に関する研究（たばこ問題、骨粗鬆症とストレス、小児肥満、社会格差の広がりとおよび子どもの健康等）、 保健医療福祉政策の科学的展開方法と地域・学校・職域での実践活動に関する研究 上記に関する多くの著書、論文を公表